

1. 中部地方整備局港湾空港関係組織の紹介
2. みなとの役割と中部地域の特徴
3. 中部地方整備局で担当している仕事
4. 仕事の流れ

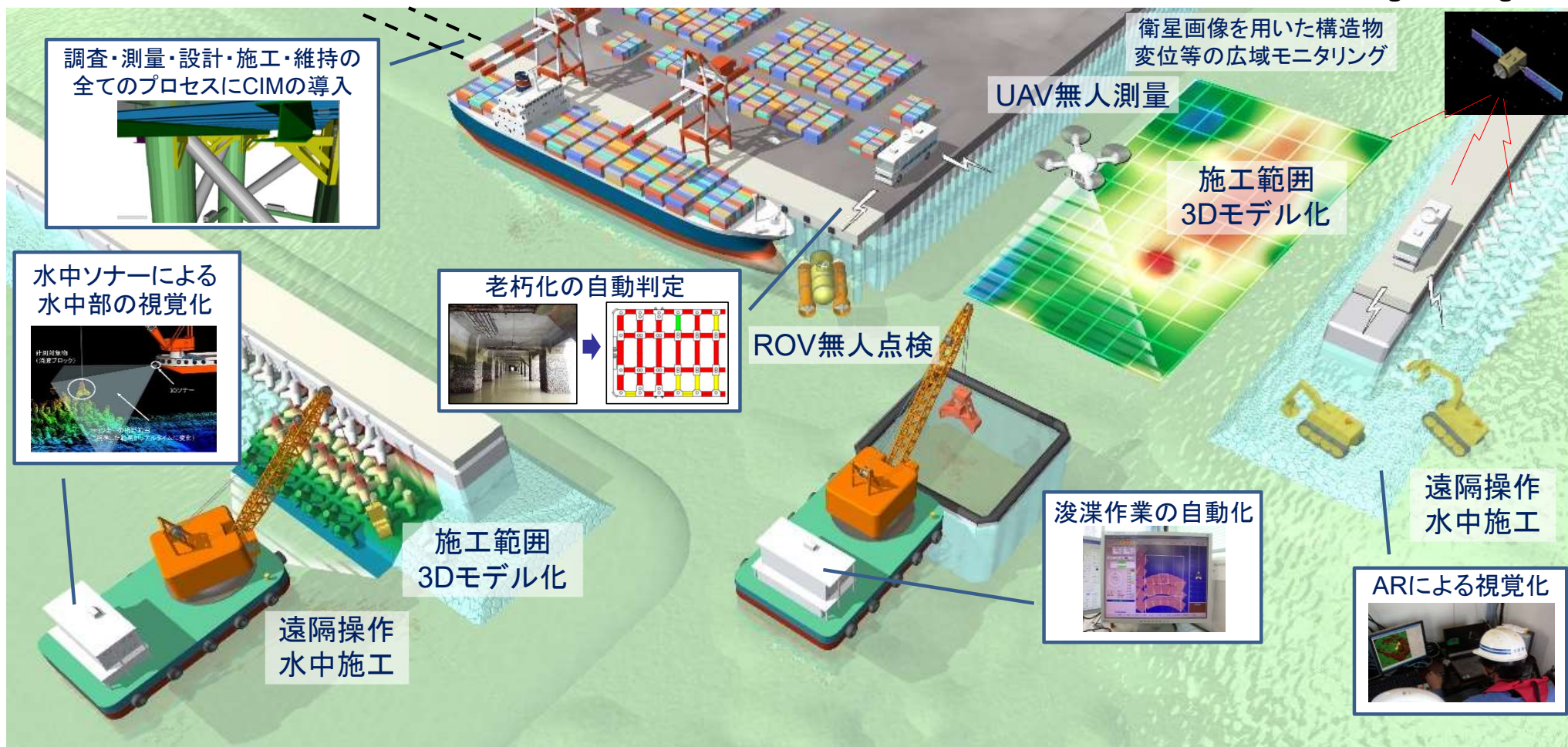
(参考) 最近の動き

(参考) 2024年度採用について

【新技術導入（i-Constructionの推進）による**メリット**】

- ① 生産性の向上（調査・測量、設計、施工、維持管理に至るまでの施設情報を3次元データで一貫管理）
- ② 安全性の向上（水中部の施工範囲の可視化）
- ③ 働きやすさの向上

※CIM: Construction Information Modeling / Managements

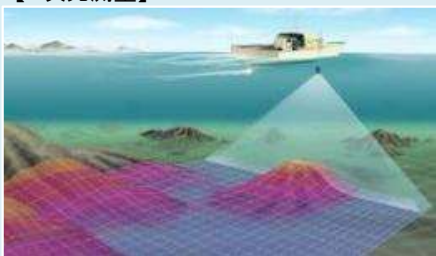


【浚渫工】

① 3次元起工測量

- 施工前に「マルチビーム」を用いた水深測量(3次元起工測量)を行う。

【3次元測量】

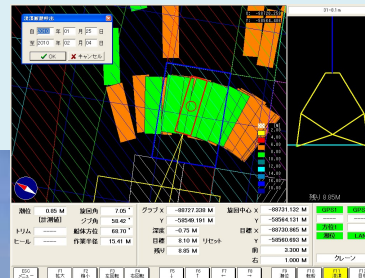


3次元測量により詳細な海底地形を把握

③ ICTを活用した施工

- ICTを活用して、水中施工箇所をリアルタイムで可視化し、施工を行う。

【施工箇所の可視化】

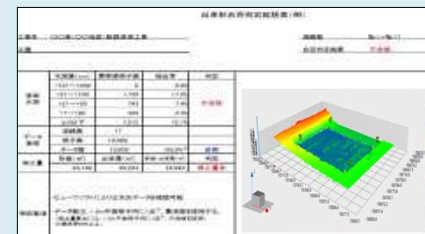


リアルタイムでの施工位置や出来形の可視化により施工管理を効率化

⑤ 3次元データを活用した検査

- 3次元測量データから帳票等を作成し、工事完成図書として納品する。
- 3次元データを活用した電子検査を行う

【帳票の自動作成】



帳票自動作成により書類作成を効率化
実測作業省略による検査効率化

【3次元電子検査】



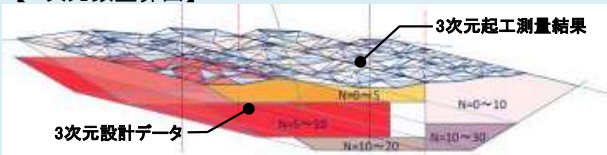
発注者



② 3次元データによる施工量算出

- 3次元起工測量結果と、設計図書より作成した3次元設計データを用いて、施工量を算出する。

【3次元数量算出】

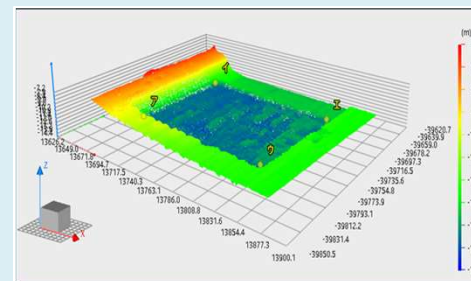


3次元起工(測量結果と3次元設計データから正確な施工量(浚渫土量)を算出

④ 3次元出来形測量

- 浚渫工が完了した後、「マルチビーム」を用いた水深測量(出来形測量)を行い、出来形管理を行う。
- 出来形測量の取得データは、水路測量にも使用可能とする。

【3次元出来形測量】



3次元測量による出来形計測により、詳細な浚渫後の海底地形を把握、施工管理を効率化
出来形測量と水路測量の一体化による時間・コストの削減

⑥ 点検等への活用

- 完成時の3次元データをもとに経年変化等の確認に活用
- 埋没経過状況の把握

【ブロック据付工】

※赤字：現時点(令和2年10月時点)にて実施要領を策定済みであり、試行工事を実施中

- ① 3次元起工測量※
- ② 3次元データによる施工量算出

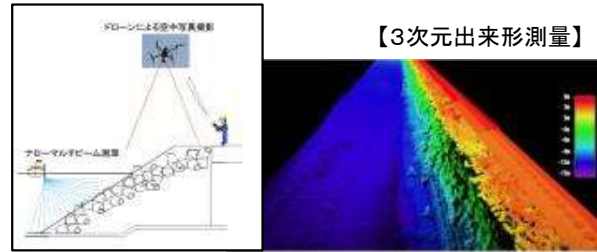
※ 必要に応じて、施工前にICT機器を用いた測量(3次元起工測量)を行う。

- ・ 3次元起工測量結果と、設計図書より作成した3次元設計データを用いて、施工量を算出する。

※要領策定を中断

④ 3次元出来形測量

- ・ ブロック据付工(被覆、根固、消波)が完了した後、ICT機器を用いた測量(3次元出来形測量)を行い、出来形管理を行う



3次元測量による出来形計測により、詳細なブロックの据付形状を把握、施工管理を効率化

※要領策定を中断

⑤ 3次元データを活用した検査

- ・ 3次元測量データから帳票等を作成し、工事完成図書として納品する。
- ・ 3次元データを活用した電子検査を行う

【帳票の自動作成】



帳票自動作成により書類作成を効率化
実測作業省略による検査効率化

【3次元電子検査】



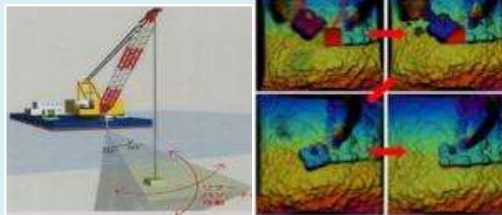
※要領策定を中断



③ ICTを活用した施工

- ・ ブロック(被覆、根固、消波)の据付箇所をリアルタイムで可視化し、施工を行う。

【施工箇所の可視化】

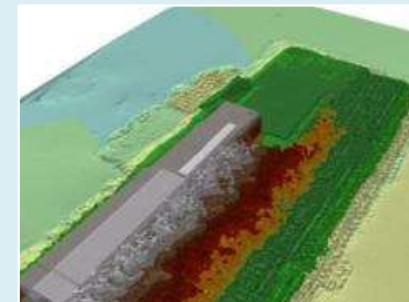


リアルタイムでの施工位置や出来形の可視化により
施工管理を効率化

○ 3次元データによる完成形状の把握

- ・ 工事完成時において、出来形確認への使用を目的とするのではなく、後の維持管理のための完成形状を把握することを目的として、ICT機器(マルチビーム、UAV等)を使用した測量を行い、3次元データを取得する。

【完成形状(3次元)】



⑥ 点検等への活用

- ・ 完成時の3次元データをもとに被災後の復旧や、経年変化等の確認に活用

大規模自然災害への備えとして、迅速に地方公共団体等への支援が行えるよう、平成20年4月にTEC-FORCEを創設。

大規模な自然災害等に際して、被災自治体が行う被災状況の迅速な把握、被害の拡大の防止、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施。

熱海市土石流災害 【令和3年度派遣】

被災状況の映像撮影等調査支援や瓦礫や土砂の今後の検討を行うため、TEC-FORCE(ドローン調査班)を派遣しました。



濁りの状況



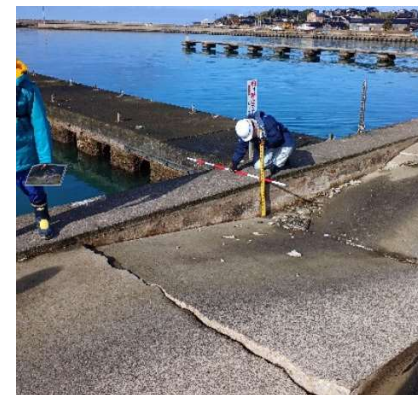
船揚場土砂堆積状況

能登半島地震 【令和6年1月派遣】

緊急物資の輸送、被災状況の調査支援を行うためTEC-FORCEを派遣しています。



金沢市の港湾施設の被災状況調査(R1.1.4 活動記録)



滝港(羽咋市)の港湾施設の被害状況調査
(R1.1.11 活動記録)



TEC-FORCE

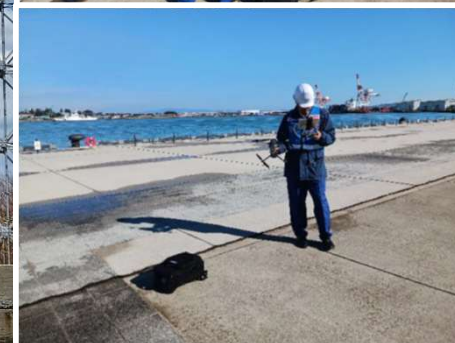
緊急災害対策派遣隊 Technical Emergency Control FORCE

港湾での災害発生時にUAV飛行を実施するため、
UAV飛行に必要な知識・能力および飛行経歴の取得研修を実施。

- ① 航空法関係法令に関する知識
- ② 安全飛行に関する知識
- ③ UAV飛行訓練（飛行許可申請に必要な飛行実績）



北陸地方整備局の
活動事例（能登半島地震）



働き方改革の目的(目標)

職員一人ひとりの「職場と個人の時間」の充実
～誇りとやりがいを感じられる職場づくりとともに～

実感できる・目に見える「働き方改革」の実行

働き方改革推進重点項目

テレワークの推進

・WEB会議の更なる活用

デジタル化の推進 (行政手続き、行政文書等)

・会議、レク等資料削減
(ペーパーレス化)

業務削減・効率化、 不要不急な業務の見直し

・各種会議・打合せ等の廃止・
縮小・効率化

マネジメント改革

テレワーク時も含め、管理職としてのマネジメント力向上を図る取組を実施

職員アンケート



コロナ禍をきっかけに、
働き方改革が大幅に進められています！

育児に関する両立支援制度等として、多様な働き方に対応した制度を利用できます。
また、男性職員の1ヶ月程度の休暇取得の促進を目指しています。

育児に関する両立支援制度等

- ・産前休暇 ☆
- ・産後休暇 ☆
- ・通勤緩和 ☆
- ・業務軽減等 ☆
- ・育児休業
- ・配偶者出産休暇 ★
- ・育児参加休暇 ★
- ・子の看護休暇
- ・育児短時間勤務
- ・育児時間
- ・フレックスタイム制の特例
- ・早出遅出勤務の特例 など

☆は女性職員のみ、★は男性職員のみ
その他は男女可能

男性の家事・育児参画が、職場を日本を変える！
子供が生まれた全ての男性国家公務員が
育児に伴う休暇・休業を1か月以上
取得できることを目指しています！

男性の家庭生活への参画促進は、男性自身の仕事と家庭生活の両立のみならず、女性の活躍促進、ひいては、少子化対策の観点からも極めて重要なことから、政府では、男性職員の育児参画の促進について思い切った取組を進めることとし、令和元年12月、「国家公務員の男性職員による育児に伴う休暇・休業の取得促進に関する方針」を決定しました。
 この方針では、**令和2年度から子供が生まれた全ての男性職員が1か月を目途に育児に伴う休暇・休業を取得できることを目指すこと**とし、各府省等は、方針に掲げる標準的な取組に基づき、必要な工夫も加えつつ、取得を促進することとしています。

どうして今、男性職員の育児に伴う休暇・休業の取得促進なのか？

◇育児に伴う休暇・休業等の取得の促進は、男性職員本人や家族にとだけでなく、職場や社会にとでも意義のある、非常に重要な取組です。

男性職員にとって	<ul style="list-style-type: none"> ● 子の成長と関わりに接し、親子の関わりが深まる。 ● 育児参画等による両立を経験することで、仕事の効率が向上
家族にとって	<ul style="list-style-type: none"> ● 産後の女性には、ホルモンの急激な変化等による「産後うつ」発症のリスクがあり、配偶者(夫)の家事・育児のサポートが重要 ● 配偶者の復職・キャリア形成には夫婦による家事・育児の分担が必要
職場にとって	<ul style="list-style-type: none"> ● 計画的な取得に向けた環境整備に取り組む中で、業務の見直しやチームマネジメントが浸透。介護や病気などの事案にも対処できる体制に ● 多様な人がその能力を発揮して生き生きと働ける魅力ある職場になることが、優秀な人材の確保、公務の持続可能性の向上へ
社会にとって	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会全体での、女性の活躍促進、ひいては少子化対策の面での効果も ● 「まず隼より始めよ」。国において率先して挑戦することで、民間も含め、我が国全体が変わっていくきっかけに！

男性国家公務員の「男の産休」「育児休業」取得意向は、8割超
 今後、子の出生前に取得したいと思うか(※1)

潜在的なものも含む取得意向	● 利用したい	● 利用したいが、利用できないと思う	● 利用したくない
「男の産休」	71.3%	18.7%	10.0%
育児休業	54.2%	28.5%	17.3%

男性の育児休業を歓迎した職場では、様々な職場への好影響を実感！
 男性の育児休業取得による職場への影響(※2)

- 仕事の進め方について職場で見直すきっかけになった → **36.9%**
- 各人が仕事に効率的に取り組むようになった → **32.4%**
- 職場の結束が強まった → **26.1%**

(※1) 150歳未満の男性職員の回答。「国家公務員の女性活躍ワークライフバランス推進に関するアンケート調査(令和元年12月実施、内閣人事局)を元に作成」
 (※2) 民間企業で育児休業取得を歓迎された職場の回答。「父親の育児に関する調査研究～育児休業取得について調査報告書」(平成23年3月、財団法人こども未来財団)から抜粋

具体的な取得の進め方に関するQ&A、各種ツールの案内は裏面へ

地域住民の交流や観光振興を通じた地域活性化の拠点として地域と連携し、みなと周辺の施設やスペースを活用して、みなとを核としたまちづくりを推進。

◆みなとオアシス津なぎさまち
(H20.8登録)

津なぎさまちフェスタ
高速船乗船会



◆みなとオアシスちた新舞子
(H22.5登録)

伊勢湾カップ



◆みなとオアシスがまごおり
(H19.4登録)

第9回Sea級グルメ全国大会



◆みなとオアシス田子の浦
(R1.11登録)

田子の浦
みなとマルシェ



◆みなとオアシス沼津
(H19.11登録)

沼津水産祭
体験さかなセリ市の様子



◆みなとオアシスマぐろの
まち清水(H30.6登録)
マグロまつり



◆みなとオアシス伊勢
(R5.10登録)

御幣鯛船送迎式典



◆みなとオアシスとば
(H24.3登録)

第7回Sea級グルメ全国大会inとば



◆みなとオアシス志摩
(H29.6登録)

伊勢えび祭



◆みなとオアシス浜名湖
(R3.7登録)

ウナギ掘り取り



◆みなとオアシス御前崎
(H27.8登録)

ウエステルダム初寄港



◆みなとオアシス下田
(R4.1登録) 黒船祭



◆みなとオアシスおおいがわ
(H26.11登録)
踊夏祭(おどらっかさい)



クルーズ船での新型感染症の集団感染 発生 (2020年2月)

クルーズを安心して楽しめる
環境づくりへの取り組み

クルーズ船と受入港の安全安心確保に係る
ガイドラインの策定

感染者の搬送等訓練



プレハブの設置



搬送動線の確保



感染者の搬送



下船後の消毒

防護服着脱訓練



情報伝達訓練



2020年11月4日清水港に寄港した「飛鳥Ⅱ」



2020年11月18日名古屋港に寄港した「にっぽん丸」



産経新聞HPより

2023年3月1日 3年ぶりに外国クルーズ船が来航
清水港に来航した「アマデア」

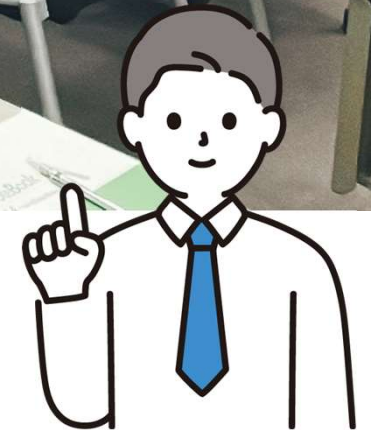
最近の動き 国際業務への参加

海外留学や大使館勤務（海外赴任）などを経験した中部地方整備局職員や国土交通省国際企画室 担当者から国際業務について説明や、国際業務の経験を講演してもらい、国際業務に関する啓蒙活動を実施しています。

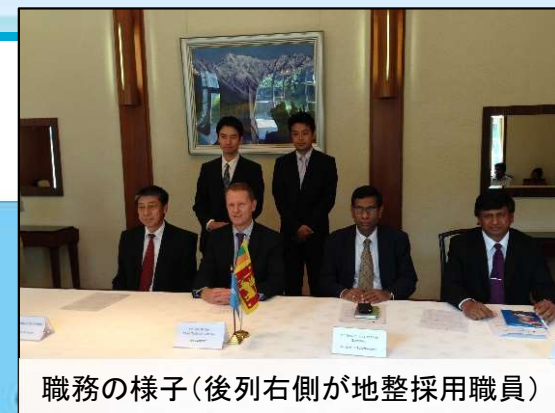


経験した職員によると、、、

国際業務では、異文化を経験できるほか、国土交通省の代表として働くため責任とやりがいを感じられたり日本ではできない経験ができたりして、俯瞰的、客観的にものごとや日本を捉えられるようになるそうです



中部地方整備局（港湾空港関係）職員の大
使館勤務地実績（オレンジ）、留学先実績（紫）



- 沿岸域に生息する藻場等の海洋植物にCO₂として取り込まれた炭素を「ブルーカーボン」と命名。
- 近年、ブルーカーボン生態系を活用した取組が注目を集め、海域環境の改善や温室効果ガスの吸収源対策の観点からブルーカーボンに関する取組が加速化。
- こうした状況を踏まえ、“みなと”でのブルーカーボン生態系を活用した「命を育むみなとのブルーインフラ[※]拡大プロジェクト」により、ブルーインフラの保全・再生・創出の拡大に向けた環境整備等の取組を推進。

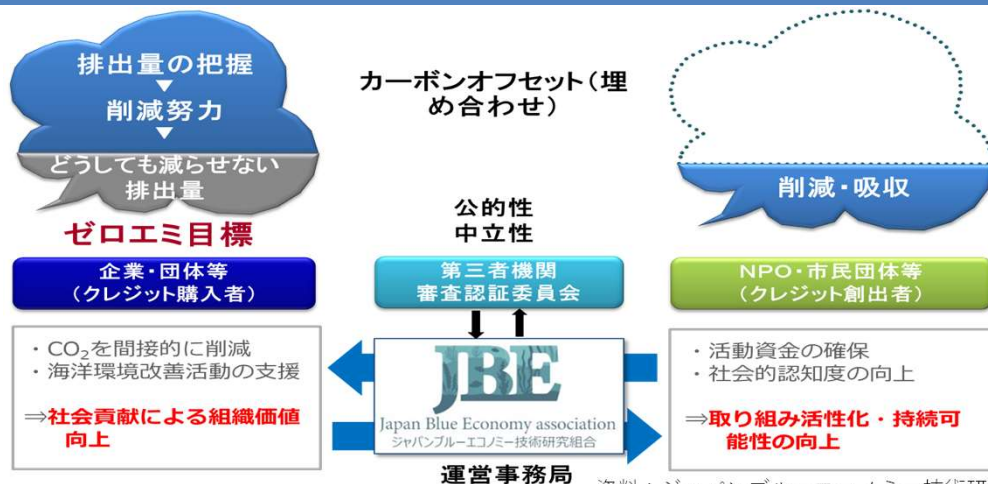
※ブルーインフラ：藻場・干潟等及び生物共生型港湾構造物

○ブルーカーボン生態系による効果



- 水質浄化
- 温暖化抑制 (炭素貯留)
- 食料供給 (水産振興)

○ブルーカーボン オフセットクレジット制度



資料：ジャパンブルーエコノミー技術研究組合

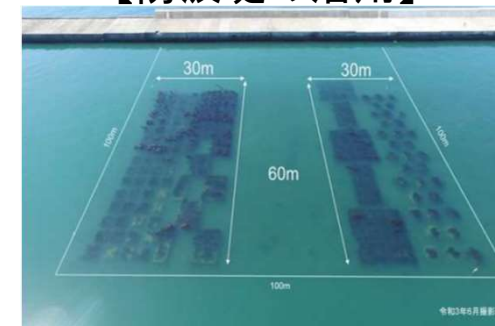
○命を育むみなとのブルーインフラの取組事例

【浚渫土砂の活用】



(山口県徳山下松港・大島干潟)

【防波堤の活用】



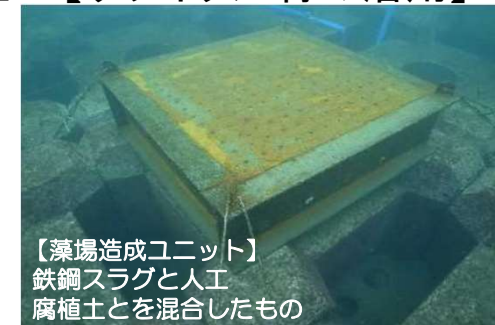
(北海道釧路港)

【生物共生型港湾構造物の活用】



(神奈川県横浜港)

【リサイクル材の活用】



(高知県須崎港)

【藻場造成ユニット】
鉄鋼スラグと人工
腐植土とを混合したもの

※イメージ図